

福島未来を支える力に！
「大阪大学福島拠点」から展開する
復興・研究・人材育成
2/7（金）クラウドファンディング開始

❖ 概要

大阪大学核物理研究センターは、2月7日（金）より、福島県双葉郡大熊町に開設した「大阪大学福島拠点」のさらなる整備を目的としたクラウドファンディングを開始しました。

2024年8月6日、大熊町の協力のもと設立した「大阪大学福島拠点」は、震災と原発事故後の福島における環境放射線の研究、教育、地域貢献を推進する場として機能しています。

今後、大人数の収容可能な講義室や実験室を設置し、放射線測定器やオンライン配信システムの導入など、先端技術を活用した学びの環境を整えていく予定です。これにより、環境放射線の研究をより充実させ、地域住民や学生が交流しながら学びを深めることができる場を提供したいと考えています。

ぜひ、本クラウドファンディングの積極的なご周知とご取材をお願い致します。



❖ 東日本大震災発生から「大阪大学福島拠点」開設に至るまで

2011年の東日本大震災と原発事故は、日本社会に深刻な影響を与えました。特に放射線に関する情報の受け止め方には課題が多く、正確な知識を持つことの重要性が改めて認識されています。

福島県浜通り地域は、震災から14年経つ現在でも、多面的な課題に直面しています。環境放射線の理解促進のみならず、地域コミュニティの再生や産業の復興、住民の暮らしの再建が求められています。

大阪大学核物理研究センターは震災直後から福島での支援活動に取り組んできました。避難民のスクリーニング調査や子どもたちの甲状腺被ばく調査、さらには土壌調査など、多岐にわたる支援活動を実施しました。その経験を踏まえ、2016年から「福島環境放射線研修」が開始されました。この研修は、学生向けの教育プログラムであり、福島第一原子力発電所事故後の環境放射線の状況について、自然科学と社会科学の両面から学ぶことを目的としています。学部生や大学院生に加え、留学生や他大学の学生も参加できるプログラムとして、多様な視点を持つ人材の育成に貢献してきました。

このような取り組みをさらに発展させ、より継続的かつ体系的な研究・教育の場を提供するため、2024年に「大阪大学福島拠点」が開設されました。福島県双葉郡大熊町のご協力のもと、広大な施設をご提供いただき、常設の拠点として整備する機会を得ました。この拠点は、環境放射線研究の拠点であると同時に、学生が現地で学び、地域貢献を行う場としての役割を果たしています。また、国内外の防災・復興に関する学習センターとしての機能も担い、さまざまな分野の研究者や学生が連携しながら活動できる場を提供しています。

Press Release

❖ クラウドファンディング実施の背景

大阪大学福島拠点では、総延床面積 3045 m²の拠点施設を整備する計画を進めています。50 名収容の講義室や実験室を設置し、放射線測定器やオンライン配信システムの導入など、先端技術を活用した学びの環境を整えたいと考えています。これにより、環境放射線の研究がより充実し、地域住民や学生が交流しながら学びを深めることができる場を提供することが可能になります。

また将来的には、小中高生を対象にした大阪大学の科学教育プログラム「めばえ適塾」を福島浜通りで実施する計画もあります。これは、放射線や環境問題に関する科学的思考を育むことを目的とした教育プログラムであり、福島の子どもたちが世界で活躍できる人材に成長するための基盤を作ること为目标としています。

しかし、こうした複合的な教育・研究・交流拠点の整備には、現状の大学予算だけでは十分な資金を確保することが難しいのが現状です。そのため、多くの方々からのご支援を募り、このプロジェクトを成功へと導きたいと考えています。

福島浜通り地域は、震災と原発事故を乗り越え、新たな未来へ向けた歩みを進めています。私たちは、この地に身を置き、住民の方々とともに学びながら、科学的知見と地域の実情を総合的に理解できる人材の育成を進めてまいります。大阪大学福島拠点が、福島の未来を支える人材育成の中心的な役割を果たすことを目指します。



机や椅子、棚などの基本的な備品を整備し、集中して学べる環境へと整えます。

❖ クラウドファンディングの詳細

【タイトル】 福島の未来を支える力に！次世代を担う若者たちと築く研究・教育拠点

【実施期間】 令和 7 年 2 月 7 日（金） 9:00 ～3 月 31 日（月） 23:00

【サイト URL】 https://readyfor.jp/projects/fukushima_osaka-u2025/

【プロジェクトの内容】

福島県双葉郡大熊町のご協力のもと、放射線に関する正しい知識を広め、次世代の研究者や技術者の育成および地域振興に携わる人材育成を目的とした新たな取り組みを開始する。以下をミッションと掲げ、活動の拠点となる常設施設の整備を行う。

- ・ 環境放射線に関する実践的な教育・研究の充実
- ・ 大学の枠を超えた学びの場の創出
- ・ 福島復興に貢献する科学的視点を持つ人材の育成
- ・ 国際的な防災・復興学習の促進

【目標金額】 200 万円



福島の未来を支える力に！

クラウドファンディングページ

https://readyfor.jp/projects/fukushima_osaka-u2025